

2012年5月1日

**盛岡セイコー工業の観音堂和司氏が黄綬褒章を受章
-機械式腕時計の組立技能の確立と、技能指導に貢献-**

セイコーインスツル株式会社（略称：SII、社長：鎌田國雄、本社：千葉市）の100%子会社である盛岡セイコー工業株式会社（社長：安田和久、住所：岩手県岩手郡雫石町板橋61-1）社員で、機械式腕時計の組立、修理、技能指導を行う観音堂和司（かんのんどうかずし）氏が、平成24年度春の「黄綬褒章」を受章することとなりました。同章は長い間職務に励み、国民の模範になると認められた人に与えられる褒章です。なお、褒章伝達式は5月30日の予定です。

観音堂氏は1971年盛岡セイコー工業に入社して以来、腕時計組立製造に従事し、腕時計組立に関する高い知識と技能を習得してきました。特に、セイコーの「クレドール」や「グランドセイコー」などの高級機械式腕時計やクロノグラフ機能を搭載した時計の組立調整で高度な技能を有し、業界の第一人者として国産機械式腕時計の普及に貢献しています。

また、機械式腕時計の組立・調整技能の普及と伝承のため、国家検定制度の「時計修理技能検定」や岩手県技能評価認定制度の「いわて機械時計士技能評価」などで首席検定員を務めるとともに、社内で組立指導を行うなど後進技能者への育成・指導へも尽力し、これらの功績が認められました。尚、観音堂氏はその功績により、平成21年度の「現代の名工」（卓越した技能者）も受章しています。

盛岡セイコー工業（株）は、熟練技能師による世界最高水準の品質と精度を誇る高級機械式腕時計と最先端の製造ラインによるクォーツ式腕時計用ムーブメントを製造しており、SIIグループの腕時計生産拠点として数多くの製品を提供しています。今後も、これまで培ってきた機械式腕時計などの技術・技能の普及・向上・継承に努めてまいります。

【観音堂 和司（かんのんどう かずし）氏 略歴】

1952年生まれ。59歳。

1971年 盛岡セイコー工業（株）に時計組立工として入社

1997年 雫石高級時計工房に配属

2006年 技能育成塾に配属

以上



観音堂和司氏の作業風景(6S99 の組立)



観音堂和司氏による代表作 (6S99 スケルトンモデル)

部品に彫金が施されたスケルトンタイプのクロノグラフムーブメント。パワーリザーブ、30分計、12時間計の表示もあり、組立調整には高度な技能、技術が要求される。

この件のお問合せは下記にお願いします

セイコーインスツル株式会社
秘書広報部 森、井尾 TEL : 043-211-1185

盛岡セイコー工業株式会社
技能育成塾 藤本 TEL : 019-692-3511